

平成30年第6回

仙北市教育委員会定例会会議録

平成30年4月26日

仙北市教育委員会

平成30年第6回 仙北市教育委員会定例会会議録

1 開会宣言 平成30年4月26日(木) 午後1時50分

2 場 所 角館庁舎西側庁舎2階 第3会議室

3 出席委員

教育長	熊谷 徹
教育長職務代理者	安部 哲男
委員	河原田 修
委員	橋本 勲

4 出席した事務局職員

教育部長	戸澤 浩
教育次長	浦山 英一郎
教育次長兼教育総務課長	
兼田沢湖学校給食センター所長	
兼西木学校給食センター所長	浅利 美智子
北浦教育文化研究所長	三浦 政喜
角館学校給食センター所長	千葉 幸仁
生涯学習課長	佐々木 幸美
田沢湖公民館長	真崎 智明
角館公民館長	佐々木 勇人
西木公民館長	保坂 博明
市民会館長兼田沢湖図書館長	高橋 徳夫
学習資料館・イベント交流館長	富岡 美津子
スポーツ振興課長	伊藤 聡
文化財課長兼平福記念美術館長	富木 弘一
平福記念美術館参事	松橋 幸太郎

5 議事

(1) 報告事項

報告第16号 仙北市教育行政報告について
報告第17号 仙北市教育委員会教育長職務代理者の指名について
報告第18号 平成30年度非常勤特別職員の任命について
報告第19号 平成30年度仙北市育英奨学資金奨学生の決定について
報告第20号 仙北市チャレンジデー実行委員会補助金交付要綱の制定について
報告第21号 専決処分について

6 審議の経過及び結果

(熊谷教育長)

ただいまから、平成30年第6回仙北市教育委員会4月定例会を開催いたします。

それでは、当定例会の出席委員、職員を紹介いたします。

－出席委員、職員を紹介－

会議書記には村瀬課長補佐を任命いたします。また、議事録署名員は、私と委員からは、

安部委員を指名いたします。なお、前回会議録の承認については、会議終了後にお願いいたします。

(熊谷教育長)

第6回定例会の開会にあたりご挨拶を申し上げます。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が、平成27年4月1日から施行されました。教育委員会制度については、経過措置により、旧制度を継続していましたが、先の市議会で、任命議案に同意いただき、本年4月1日から、教育委員長と教育長を一本化した新教育長に任命され、本市でも新教育長制度に移行いたしました。これまで、安部委員長、河原田委員長職務代理者に、職務上、機会があるたびにご相談をさせていただき、様々な事態に耐え得ることができましたので、新制度になったことから、これまで以上に責任の重大さを感じているところです。今後も委員各位のご協力をいただき、一生懸命、職務を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

今年度も教育委員各位からご協力をいただき、市内小中学校12校、全ての入学式に教育委員会から出席することができました。また、人事異動により、今年度は5人の新しい校長先生が着任いたしました。5人の校長先生は、とても斬新な考えを持っている方々で、入学式の式辞、保護者への説明等からも、今後の学校経営を取り組む姿勢を拝見することができました。委員の皆様、事務局職員からは、今後、様々な場面で、校長先生方をサポートしていただきたいと思います。

事務局でも、人事異動により、一部の所属長が変更になりました。これまで、新年度体制を拝見しておりますと、各所属長を中心として、これまで以上に細かな打ち合わせが頻繁に行われています。お互いにコミュニケーションをとりながら、共通理解のもとに業務が遂行されていることは、大変好ましいことでもありますので、今後も継続していただきたいと思います。

4月17日から、平福記念美術館で開催されております「池田修三作品展」は、昨日現在で入館者数が千人を超えています。また、4月8日から、新潮社記念文学館で開催されております「新潮社装幀展」では、入館者数が4百人を超えている状況です。PR活動も効果があり、また、桜まつり期間でもあることから、両企画展共に好評を博している状況です。

24日に恒例の「教職員の集い」が開催されました。各校長先生からは、説明が分かりやすいという感想をいただいておりますが、実施内容が、毎年同じ状況になっていますので、今後、工夫をしていただければと思います。北浦教育文化研究所を中心に実施内容の変更の有無を含めて検討をお願いします。

今年度も5月30日にチャレンジデーが開催されます。教育委員会の真価が問われる事業でもありますので、昨年に引き続き、金メダルを獲得できるようオール教育委員会で取り組んでいただきたいと思います。

(熊谷教育長)

次に、4月の事務報告をさせていただきます。

－資料により報告－

(熊谷教育長)

4月の事務報告に質問はありませんか。

(安部教育長職務代理者)

資料にはありませんが、今朝の新聞で、平昌パラリンピックに出場した仙北市出身の高村和人さんが市長に表敬訪問をしたという記事が掲載されておりました。高村さんは、視覚障害を抱えながら日本代表として大変貴重な体験をされておりますので、今直ぐにということではありませんが、是非、高村さんのお話を市内の子どもたちに聞かせる機会を

もっていただければありがたいと思いますが。

(伊藤スポーツ振興課長)

10月に県体育施設協会の県大会がスポーツセンターを会場に開催される予定です。その際に行われる講演で、障害を抱えている方の視点から、体育施設の運営やバリアフリー等に関わるお話しをしていただければという思いもあり、高村さんが候補者の一人として挙がっています。子どもたちのみを対象とした事業ではありませんが、現在、その準備作業を進めています。

(浦山教育次長)

現在、子供たちを対象とした事業の計画はありませんが、今後、検討したいと思います。

(熊谷教育長)

私も、表敬訪問の際に同席させていただきましたが、高村さんは、教員でありますので、お話しが大変上手な方です。是非、そのような機会を設けられるよう前向きに検討させていただきます。

(安部教育長職務代理者)

子どもたちにとって、大変貴重な機会となりますので、そのような構想を持っていただきますようお願いいたします。

(熊谷教育長)

他に質問はありませんか。

－質問なし－

(熊谷教育長)

それでは、議事に入ります。

はじめに、報告第16号仙北市教育行政報告について説明を求めます。

(戸澤教育部長)

報告第16号仙北市教育行政報告について、平成30年第2回仙北市議会臨時会において別紙のとおり報告するものであります。

－資料により説明－

「2018FISフリースタイルスキーワールドカップ秋田たざわこ大会について」と、「高雄国際マラソンへの市民ランナー派遣について」は、公式に委員の皆様には、今回初めてご報告させていただいたこととなりますが、市議会には、3月13日の市議会定例会において、市長が報告しておりますので、臨時会で報告の際は、この2点を割愛させていただきたいと考えています。

(熊谷教育長)

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

(橋本委員)

育英奨学資金償還金免除について、仙北市に住所があり居住し、市内に就労しているという要件に適合すれば免除になる。という報告がありましたが、年数等の制限はないのですか。

(浅利教育次長兼教育総務課長)

年数等の制限はありません。また、免除の要件については、必ずしも仙北市内に就労していなくても要件に適合するものです。したがって、仙北市に住所があり居住し、秋田市などの市外に就労している場合も要件に適合することとなります。

(戸澤教育部長)

委員のご質問内容を踏まえ、要件の記載部分をもう少し分かりやすい内容に修正させていただきます。

(安部教育長職務代理者)

育英奨学資金の決定について、合計35人の申請があり、選考の結果、26人が奨学生として運営審議会から答申されましたが、9人が適合にならなかった理由は、どのような内容でしょうか。

(浅利教育次長兼教育総務課長)

世帯の合計所得が5百万円以下という申請要件があり、却下された方の世帯の合計所得が要件を超えていたことが主な理由となります。

また、給食費等に多額の滞納があった世帯も却下されております。

(熊谷教育長)

他に質問はありませんか。

－質問なし－

報告第16号仙北市教育行政報告については、承認いたします。

(熊谷教育長)

次に、報告第17号仙北市教育委員会教育長職務代理者の指名について説明を求めます。

(浅利教育次長兼教育総務課長)

報告第17号仙北市教育委員会教育長職務代理者の指名について説明いたします。

仙北市教育委員会教育長職務代理者を地方教育行政の組織及び運営に関する法律第13条第2項の規定により指名したので報告いたします。

教育長職務代理者は、別紙名簿のとおり、安部委員が指名されましたので、本定例会に報告するものです。

－資料により説明－

(熊谷教育長)

ただいまの報告に対して質問はありませんか。

－質問なし－

報告第17号仙北市教育委員会教育長職務代理者の指名については、承認いたします。

安部委員には、大変ご難儀をお掛けいたしますが、よろしく願いいたします。

(熊谷教育長)

次に、報告第18号平成30年度非常勤特別職員の任命について説明を求めます。

(浅利教育次長兼教育総務課長)

報告第18号平成30年度非常勤特別職員の任命について説明をいたします。

総合学習アドバイザー兼教育相談員に金子俊隆さん、斎藤規子さんの2名を委嘱したので報告いたします。なお、金子さんは平成27年度から今年度で4年目となり、斎藤さんは今年度からの委嘱となります。

－資料により説明－

(熊谷教育長)

ただいまの報告に対して質問はありませんか。

－質問なし－

報告第18号平成30年度非常勤特別職員の任命については、承認いたします。

(熊谷教育長)

次に、報告第19号平成30年度仙北市育英奨学資金奨学生の決定について説明を求めます。

(浦山教育次長)

報告第19号平成30年度仙北市育英奨学資金奨学生の決定について説明いたします。

先程の教育行政報告のとおり、平成30年度仙北市育英奨学資金奨学生26人を別紙のとおり決定したので報告するものです。

－資料により説明－

(熊谷教育長)

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

－質問なし－

報告第19号平成30年度仙北市育英奨学資金奨学生の決定については、承認いたします。

(熊谷教育長)

次に、報告第20号仙北市チャレンジデー実行委員会補助金交付要綱の制定について説明を求めます。

(伊藤スポーツ振興課長)

報告第20号仙北市チャレンジデー実行委員会補助金交付要綱の制定について説明いたします。

前年度まで、仙北市チャレンジデー実行委員会へ負担金として交付していましたが、事業内容等を勘案したところ、補助金として交付することが適切ということになりましたので、交付要綱を制定するものです。補助金の額は、前年度と同額の20万円となっています。

－資料により説明－

(熊谷教育長)

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

－質問なし－

報告第20号仙北市チャレンジデー実行委員会補助金交付要綱の制定については、承認いたします。

(熊谷教育長)

次に、報告第21号専決処分について説明を求めます。

(富木文化財課長兼平福記念美術館長)

報告第21号専決処分についてご説明いたします。

地方自治法第180条第1項の規定により、別紙のとおり専決処分しましたので、同条第2項の規定に基づき平成30年第2回仙北市議会臨時会に報告するものです。

物損事故に係る和解及び損害賠償の額を定めることについて、専決処分した内容になります。

(熊谷教育長)

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

(橋本委員)

再発防止に向けて、今後どのように対応されるのでしょうか。

(富木文化財課長兼平福記念美術館長)

定期的に武家屋敷通りの枝木に付着した雪払い作業を実施していますが、危険個所の巡回等を強化し再発防止に努めたいと考えています。

(熊谷教育長)

他に質問はありませんか。

－質問なし－

報告第21号専決処分については、承認いたします。

(熊谷教育長)

次に、その他の時間といたします。

仙北市総合給食センター（仮称）基本設計について説明を求めます。

(千葉角館学校給食センター所長)

仙北市総合給食センター（仮称）基本設計が3月20日完成しましたので、要約版により説明いたします。

基本コンセプトとして、「安全安心な給食の提供」、「働く人にやさしい厨房」、「地域に貢献する安定した給食の提供」、「ライフサイクルコストの低減」、「周辺環境への影響の低減」を目指すこととします。

敷地概要は、土地の所有者は仙北市で、所在地は、仙北市西木町西荒井字番屋地内、7,900.96㎡の敷地面積となります。

建物概要は、鉄骨造（準耐火構造物）、平屋建て、建築面積は、搬送口・回収口を合わせて1,815.93㎡及び延床面積は、1,695.81㎡となります。

厨房設備計画、衛生区画計画では、市内全小中学校、大曲支援学校せんぼく校の児童、生徒に、より温かい給食を提供したいという思いから、炊飯設備を設置しています。また、アレルギーのある子どもたちに、より安全安心な給食提供するため中央部にアレルギー調理室を配置することとしています。

今後の予定は、実施設計業務を行い、建設費は補正予算で対応したいと考えています。

－資料により説明－

（熊谷教育長）

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

（河原田委員）

建物は、国道側に傾斜がある片屋根になるとお見受けしますが、落雪による駐車場車両への危険性はないのですか。

（千葉角館学校給食センター所長）

屋根には、雪止めを設置して落雪対策を講じることとしています。

（安部教育長職務代理者）

厨房には、アレルギー調理室が設置される予定ということで、大変素晴らしいことだと思います。他の市町村で、設置しているところがありますか。

（千葉角館学校給食センター所長）

実際、アレルギー調理室を設置している市町村はあります。なお、参考まで、仙北市ではアレルギー対策として35人程に除去食や代替食で対応している状況です。

（熊谷教育長）

他に質問はありませんか。

－質問なし－

次に、いじめ・不登校対策についてお願いします。

（三浦北浦教育文化研究所長）

3月のいじめ、不登校の状況について報告いたします。

はじめに、いじめについては小学校3件の認知件数の報告がありました。

次に、3月の不登校についてですが、小学生2名、中学生14名、計16名となっております。

以上、3月のいじめ、不登校の状況です。

（熊谷委員長）

3月の報告事案について、質問はありませんか。

－質問なし－

（熊谷委員長）

次に教育委員会定例会会議録のホームページ公開について説明をお願いします。

（浅利教育次長兼教育総務課長）

平成30年第2回仙北市教育委員会定例会会議録のホームページ公開についてです。ペ

ージに沿ってご説明いたします。

ー資料により説明ー

誤字や脱字、お気づきの箇所等ございましたらご連絡くださるようお願いいたします。

(熊谷教育長)

お気づきの箇所等がありましたら、浅利次長へ連絡してください。

他にありませんか。

(浅利教育次長兼教育総務課長)

5月の定例会ですが、最終木曜日が市議会定例会の開会日となります。また、開会前の常任委員会協議会の開催も予定されていることから、前週に教育委員会定例会を開催させていただきたいと考えています。今後、委員のみなさんと日程調整を行わせていただきますので、よろしくをお願いいたします。

(熊谷教育長)

それでは、以上で平成30年第6回仙北市教育委員会4月定例会を閉会いたします。

(閉会宣言：午後2時45分)